日本の宝島“天草”の創造を目ざして！

市政だより 天草 AMAKUSA

「泥しぶきをあげながら猛然とダッシュ！」

水田で泥だらけになってミニバレーなどを楽しむ「しんわどろリンピック」が８月17日、新和地区で開催されました。当日は、市内各地から約250人が参加し、ミニバレーや二人三脚リレーなどで熱戦を展開。どろんこフラッグでは、小学生以下の子どもたちが約30m先に置かれたボールをめがけて、泥しぶきをあげながら猛然とダッシュしていました。

平成20年 10 1
No.60

主な内容

- 子どもたちにより良い教育環境を！‥2～5
- 市職員の人数や給与などを公表！‥‥6～7
- 宝島の話題 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥8～11
- みんなの広場 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥12～15

教育委員会だより

子どもたちに より良い教育環境を！

学校規模適正化審議会を設置

市教育委員会では、子どもたちにとってより良い教育条件や教育環境などの整備に向けた、小・中学校などの適正規模・適正配置について検討するため、「天草市学校規模適正化審議会」を設置しました。

今回の教育委員会だよりでは、児童・生徒数の推移や各小・中学校の学校規模、同審議会の設置などについてお知らせします。

児童・生徒数の推移

本市の児童・生徒数は、出生率の低下などによって年々減少しています。

下のグラフを見ると、平成10年度は小学生が6、872人、中学生が4、177人でしたが、平成20年度（今年度）は小学生が5、097人、中学生が2、839人となり、この10年あまりで小学生が1、775人（25・8％）減、中学生が1、338人（32・0％）減と、それぞれ大幅に減少しています。

さらに、今年4月1日現在の0歳児が小学校に入学する平成26年度には小学生が4、317人、中学生が2、401人となることが予測され、こうした減少傾向は今後も続いていくものと考えられます。

※学校別の児童・生徒数の推移は上表のとおりです。

◆本市の児童・生徒数の推移　（単位：人）

◆学校別の児童・生徒数の推移　（単位：人）

学校名	平成10年度	平成20年度	平成26年度
小学校			
本渡南	730	601	564
本渡北	723	726	775
亀場	347	280	308
志柿	53	46	35
下浦第一	132	62	45
金焼	34	24	18
枦宇土	61	47	28
楠浦	218	139	124
本町	103	105	64
佐伊津	246	213	178
宮地岳	60	21	16
瀬戸	203	186	167
牛深	543	410	306
深海	93	78	39
二浦	83	35	20
魚貫	89	53	38
久玉	235	162	137
天附	108	48	32
大楠	126	108	80
赤崎	74	49	——
浦和	111	104	92
島子	97	79	57
御所浦	208	136	102
御所浦北	72	46	31
倉岳	276	157	145
栖本	166	151	130
新和	178	106	88
大多尾	107	51	34
御領	183	126	95
鬼池	81	41	26
城河原	87	56	35
手野	78	70	38
二江	253	151	150
福連木	20	25	15
下田北	55	29	26
下田南	25	12	3
高浜	111	49	42
大江	81	64	48
富津	66	42	21
一町田	191	115	86
一町田第一分校	31	10	15
新合	46	42	33
宮野河内	88	42	31
合計	**6,872**	**5,097**	**4,317**
中学校			
本渡	792	620	830
佐伊津	137	113	——
本町	75	64	——
本渡東	226	170	138
稜南	373	246	234
牛深	602	348	239
牛深東	296	179	106
有明	278	153	156
御所浦	132	79	75
御所浦北	46	37	14
倉岳	155	80	75
栖本	93	90	70
新和	173	117	73
五和東	185	99	78
五和西	264	158	128
天草	171	112	82
河浦	179	174	103
合計	**4,177**	**2,839**	**2,401**

※平成26年度は予測数です。
※赤崎小学校は、統合により平成21年４月から浦和小学校となります。
※本渡・佐伊津・本町中学校は、統合により平成22年４月から本渡中学校となります。

各学校の規模と過小規模校などの課題

学校教育は集団で行うことを基本としており、学校はさまざまな考え方や体験を持つ子どもたちが、集団を通して互いに鍛錬し、学び合う場であることから、一定規模の学校が必要です。

学校教育法などでは、学級数（※注1特別支援学級を除く）によって学校の規模が分類されており、12～18学級が適正規模とされています（下表参照）。

しかし、本市の小・中学校の学校規模を見ると、小学校は全43校中、約半数の21校が※注2複式学級を持つ過小規模

◆学校規模の分類

- １～５学級…過小規模校
- ６～11学級…小規模校
- 12～18学級…適正規模校
- 19～30学級…大規模校
- 31学級以上…過大規模校

【用語の説明】

※注１・特別支援学級…教育上、特別な支援を必要とする児童・生徒のために設置する学級。

※注２・複式学級…２つ以上の学年を１つに編成した学級。

◆学校規模別の小・中学校と学級数

種　別	平成20年度	平成26年度
小　学　校		
過小規模校	志柿④、下浦第一⑤、金焼③、枦宇土⑤、宮地岳③、天附⑤、二浦③、魚貫⑤、赤崎④、御所浦北⑤、大多尾④、鬼池④、城河原⑤、福連木④、下田北④、下田南③、高浜⑤、富津⑤、一町田第一分校②、新合④、宮野河内④	志柿③、下浦第一④、金焼③、枦宇土④、宮地岳③、天附④、二浦③、魚貫④、深海④、島子⑤、御所浦北③、大多尾③、鬼池③、城河原④、手野④、福連木③、下田北③、下田南②、高浜④、大江⑤、富津③、一町田第一分校②、新合④、宮野河内④
小規模校	亀場⑩、楠浦⑥、本町⑥、佐伊津⑨、瀬戸⑥、久玉⑥、深海⑥、浦和⑥、大楠⑥、島子⑥、御所浦⑥、倉岳⑥、栖本⑥、新和⑥、御領⑥、手野⑥、二江⑥、大江⑥、一町田⑥	楠浦⑥、本町⑥、佐伊津⑥、瀬戸⑥、牛深⑪、久玉⑥、浦和⑥、大楠⑥、御所浦⑥、倉岳⑥、栖本⑥、新和⑥、御領⑥、二江⑥、一町田⑥
適正規模校	牛深⑬	亀場⑫
大規模校	本渡南⑲、本渡北㉒	本渡南⑱、本渡北㉓
過大規模校	なし	なし
中　学　校		
過小規模校	佐伊津③、本町③、御所浦③、御所浦北③、倉岳③、栖本③、新和⑤、五和東③、天草④	本渡東⑤、牛深東④、御所浦③、御所浦北③、倉岳③、栖本③、新和③、五和東③、五和西⑤、天草③、河浦③
小規模校	本渡東⑥、稜南⑧、牛深⑪、牛深東⑥、有明⑥、五和西⑥、河浦⑥	稜南⑦、牛深⑦、有明⑥
適正規模校	本渡⑰	なし
大規模校	なし	本渡㉒
過大規模校	なし	なし

※○内は学級数（特別支援学級を除く）。
※平成26年度は予測です。
※一町田第一分校は、１～３年生までが通学。
※赤崎小学校は、統合により平成21年４月から浦和小学校となります。
※本渡・佐伊津・本町中学校は、統合により平成22年４月から本渡中学校となります。

学校規模適正化審議会を設置

児童・生徒数の減少や、これに伴う複式学級を持つ小学校や小規模校の増加などにより、今後、教育効果や学校活力の低下が懸念されます。

また、老朽校舎の改築や耐震化の問題などもあり、こうした課題への対策には多額の経費がかかることが見込まれるため、将来にわたる適正な学校規模（学校数）の見通しを立てて対応することが不可欠であると考えられます。

このようなことから、子どもたちにとってより良い教育条件や教育環境などの整備に向けた、小・中学校などの適正規模・適正配置について検討するため6月30日、学識経験者や市内10地区の代表者、保護者（ＰＴＡ）代表など25人で構成する「天草市学校規模適正化審議会」を設置しました（委員は左表参照）。

同日、第1回の会議が市庁舎別館（中村町）で開かれ、会長に石橋敏郎さん、副会長に龍石昭好さんが選出された後、市教育委員会が「本市の学校規模適正化」について諮問しました。

同審議会では今後5回の会議を開き、児童・生徒数の将来推計や学校が持つ地域的意義を考慮しながら、①過小規模・小規模校の課題②学校運営と指導体制③通学距離などの視点から、小・中学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方や具体的方策などについて検討され、来年3月までに答申される予定です。

なお、市教育委員会ではこの答申を踏まえ、小・中学校の統合や改修の方針となる「学校規模適正化・適正配置等推進計画」（仮称）を平成21年9月をめどに策定することとしています。

※学校規模適正化審議会の会議は、市民の皆さんに公開されており、本庁（別館）・学校教育課での簡単な手続きで自由に傍聴できます（第2回の会議は10月2日㈭に開催）。

※同審議会の会議日程など詳細は、本庁（別館）・学校教育課教育企画係☎㉓1111内線2507へお尋ねください。

◆天草市学校規模適正化審議会委員　（敬称略）

役　職	氏　名	職名など
会　長	石橋　敏郎	熊本県立大学教授
副会長	龍石　昭好	本渡地区代表
委　員	土佐　彰利	元小学校校長
〃	原田　明典	牛深地区代表
〃	森　　晃	有明地区代表
〃	牧田　久光	御所浦地区代表
〃	藤川　政文	倉岳地区代表
〃	前田　　誠	栖本地区代表
〃	本多　文子	新和地区代表
〃	高辻　知子	五和地区代表
〃	瀬川　一孝	天草地区代表
〃	松村文美代	河浦地区代表
〃	益崎洋一郎	本渡南小学校ＰＴＡ会長
〃	尾田　住一	御所浦北小学校ＰＴＡ会長
〃	梅田　昭二	栖本小学校ＰＴＡ会長
〃	益田　　茂	大多尾小学校ＰＴＡ会長
〃	山田　義勝	高浜小学校ＰＴＡ会長
〃	大久保嘉和	新合小学校ＰＴＡ会長
〃	永野セツ子	本渡南幼稚園園長
〃	村端　祐之	倉岳小学校校長
〃	杉山　夏代	二江小学校教諭
〃	金子　晴久	本渡東中学校校長
〃	金澤　博子	牛深中学校教諭
〃	井上　弘之	一般公募（本渡町）
〃	角中　知子	一般公募（有明町）

▲６月30日に開催された
第１回学校規模適正化審議会

教育委員2人が就任！

教育委員6人のうち、2人が欠員となっていましたが、市議会の同意を経て、松中美恵子さん（河浦町宮野河内）と江浦むつえさん（下浦町）が7月1日に就任しました。任期は、平成24年6月30日までの4年間です。

これに伴い、7月1日に教育委員会臨時会を開き、教育委員長に松下美奈子さん（船之尾町）を、教育委員長職務代理者に濱﨑獻作（けんさく）さん（有明町大浦）を選びました。

▶下段右から松下美奈子委員長、野田嗣郎委員、江浦むつえ委員。上段右から濱﨑獻作委員長職務代理者、岡部紀夫教育長、松中美恵子委員。

市職員の人数や給与などを公表！

市では、「地方公務員法」に基づいて定めた「天草市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」により、市職員の人数や給与など、市役所の人事に関する状況の概要を公表します。

なお、より詳しい状況については、市役所本庁や各支所の掲示板に掲示するほか、市のホームページにも掲載します。

1 職員の任免・職員数

①職員の任免の状況

区　分	平成19年４月１日現在の職員数	19年４月２日～20年３月31日		平成20年４月１日現在の職員数
		退　職	採　用	
人　数	1,525人（10人）	80人	３人	1,458人（10人）

※（　）内は、職員数のうちその年の４月１日に採用された職員の数です。
※平成20年４月１日採用は、一般事務５人、教育委員会指導主事１人、病院医師３人、薬剤師１人です。

②部門別職員数の状況（各年４月１日現在）

区分 部門			職員数 平成19年	職員数 平成20年	対前年増減数
普通会計部門	一般行政部門	議　会	6人	6人	0人
		総　務	319人	297人	△22人
		税　務	77人	86人	9人
		民　生	197人	190人	△7人
		衛　生	126人	114人	△12人
		労　働	2人	2人	0人
		農林水産	122人	117人	△5人
		商　工	28人	32人	4人
		土　木	81人	78人	△3人
		小　計	958人	922人	△36人

区分 部門		職員数 平成19年	職員数 平成20年	対前年増減数
普通会計部門	教育部門	229人	215人	△14人
公営企業等会計部門	病　院	203人	189人	△14人
	水　道	50人	47人	△3人
	下水道	25人	24人	△1人
	その他	60人	61人	1人
	小　計	338人	321人	△17人
合　計		1,525人	1,458人	△67人

（※△はマイナス）

2 職員の給与

①人件費の状況（平成19年度 普通会計決算見込額）

区　分	住民基本台帳人口（平成20年3月31日現在）	歳出額 Ⓐ	人件費 Ⓑ	人件費率 Ⓑ／Ⓐ	(参考)18年度の人件費率
19年度	95,949人	502億7,554万7千円	111億9,514万4千円	22.27%	22.13%

※人件費には、特別職や議員、各種委員、一般職員に支給する給料や各種手当、退職手当のほかに、共済費（民間企業では社会保険料の事業主負担分に当たるもの）などが含まれています。

②職員給与費の状況（平成19年度 普通会計決算見込額）

区　分	職員数 Ⓐ	給与費 給　料	給与費 職員手当	給与費 期末・勤勉手当	合　計 Ⓑ	1人当たりの給与費 Ⓑ／Ⓐ
19年度	1,137人	47億3,099万2千円	6億4,751万1千円	19億8,479万4千円	73億6,329万7千円	647万6千円

※職員手当には、退職手当は含まれていません。
※期末・勤勉手当とは、民間企業のボーナスに当たるものです。

③職員の初任給・平均年齢・平均給料月額の状況（平成20年４月１日現在）

区　分	初任給		平均年齢	平均給料
一般行政職	大学卒	172,200円	43歳９月	332,954円
	高校卒	140,100円		
技能労務職	高校卒	137,200円	49歳３月	311,592円
	中学卒	129,200円		

④職員手当の状況（平成20年４月１日現在）

区　分	内　容
扶養手当	○配偶者……13,000円 ○その他の扶養親族…１人6,500円（16歳～22歳の子は１人につき5,000円を加算）
地域手当	○物価や生計費が特に高い地域に勤務する職員に支給（平成20年度は、東京都に勤務する職員に給料と扶養手当の16％を、福岡市に勤務する職員に同９％を支給）
住居手当	○借家の場合……家賃の額に応じて27,000円を限度に支給 ○持家の場合……2,500円
通勤手当	○交通機関を利用する場合……運賃額を支給（上限55,000円） ○自動車などを利用する場合……片道２㎞・1,400円から距離が２㎞増すごとに1,400円を加算した額を支給（上限55,000円。２㎞未満は支給なし）
単身赴任手当	○単身で赴任する職員に、天草市からの距離に応じて23,000円～68,000円を支給
管理職手当	○事務などを管理・監督する職員に支給（同じ職務の職員の平均給料に次の率を乗じた額…部長級10％、課長級８％、看護師長６％、審議員４％。給料に次の率を乗じた額…病院局長25％、院長・診療所長20％、副院長12％、薬局長・診療科長・看護総師長８％）

区　分	内　容
時間外勤務手当	○勤務時間外に勤務した場合に支給
夜間勤務手当	○正規の勤務時間として、午後10時から翌日の午前５時までの間に勤務した場合に支給
初任給調整手当	○病院・診療所に勤務する医師に、採用の日から一定期間、月額306,900円以内を支給
宿日直手当	○医師……20,000円 ○看護師……5,900円 ○その他……4,200円
特殊勤務手当	○市税の課税・徴収や社会福祉事務などの特殊な業務に従事する職員に日額200円～月額4,000円を支給 ○医師研究手当…給料の100分の150以内を支給 ○夜間看護や放射線取り扱いなどの業務に従事する職員に１回2,000円～月額10,000円を支給

期末・勤勉手当	期末手当	勤勉手当	合　計
６月期	1.40月分	0.75月分	2.15月分
12月期	1.60月分	0.75月分	2.35月分
合　計	3.00月分	1.50月分	4.50月分

退職手当	自己都合	勧奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度	59.28月分	59.28月分

⑤特別職の報酬等の状況（平成20年４月１日現在）

区　分	特別職（給料） 市　長	副市長	教育長	議員（報酬） 議　長	副議長	議　員
月　額	870,000円	665,000円	605,000円	407,000円	366,000円	348,000円
期末手当	６月期：1.60月分、12月期：1.75月分、計3.35月分					
退職手当	在職１月につき			な　し		
	給料の100分の50	給料の100分の30	給料の100分の15			

3 職員の分限・懲戒処分（平成19年度）

①分限処分・休職（心身の故障）＝９件　②懲戒処分＝０件

【問い合わせ先】本庁・総務課人事研修係☎㉓1111内線1221

帰省者と地元住民が盆踊りで交流

8/14 有明

～上津浦地区盆踊り大会～

▲ラムネを一気に飲み干す子どもたち

お盆で帰省した人たちに地元住民と交流を深めてもらおうと８月14日、「上津浦地区盆踊り大会」が旧上津浦小学校跡地で開かれました。同地区振興会(本田博喜会長)の主催で今年で５回目。当日は、帰省者や地元住民など約700人が会場に訪れ、有明音頭などの輪踊りやカラオケ大会、地元出身の演歌歌手・天草二郎さんの歌謡ショーなどを楽しんでいました。熊本市から帰省していた女性は「昔を思い出しました。来年もまた参加したい」と話していました。

子どもとお年寄りが交流図る

8/22 倉岳

～わらぞうり作り体験～

▲おばあちゃんたちに教わって、わらぞうり完成！

浦地区ふれあいいきいきサロンと浦地区振興会・青少年育成部会が８月22日、稲わらを使った昔ながらの「わらぞうり作り体験」を倉岳老人憩いの家で行いました。これは、子どもたちとお年寄りの交流を図ろうと実施されたものです。当日は、地元の小学生と同サロンの会員、総勢約40人が参加。子どもたちはお年寄りの指導を受けながら、慣れない手つきで稲わらを編み、わらぞうりが完成すると早速、うれしそうに履いていました。

バンド演奏や映画などを楽しむ

8/23 倉岳

～サンセットメモリーズインえびすビーチ～

▲女子高校生バンド「ギャルソン」の演奏

地域づくり団体・くらたけ応援塾（田中純久塾長）が、野外での映画などを楽しんでもらおうと８月23日、「サンセットメモリーズインえびすビーチ」を開催しました。初めて実施されたこの催しには、家族連れなど約100人が参加。悪天候となったため、屋内での実施となりましたが、えびす太鼓や高校生バンドの演奏の後、映画「シャークティル」が上映され、子どもたちは「大画面で見る映画は、迫力があっておもしろい」と大喜びしていました。

全国大会でベスト８

8/25~31 河浦

～河浦高校・軟式野球部が大健闘～

▲１回戦でサヨナラ勝ちを収め、校歌を斉唱する河浦高校・軟式野球部の選手たち

第53回全国高等学校軟式野球選手権大会が、８月25日から同31日まで兵庫県の明石公園野球場などで開かれ、南部九州大会で優勝した河浦高校・軟式野球部が出場しました（３年ぶり14回目）。１回戦は富山商に４対３のサヨナラで勝利。続く準々決勝では滝川西（北海道）と対戦し、１対３で惜しくも敗れましたが、選手たちは大健闘しました。球場には、関西熊本県人会や地元・河浦の皆さん、安田市長などが応援に駆けつけ、大きな声援を送っていました。

巨大迷路づくりに初挑戦！

8/30 栖本

～ひまわりの種まき作業～

▲11月上旬に見ごろとなる予定です。お楽しみに！

８月30日、栖本温泉センターに隣接する干拓地195ａの田んぼで、ひまわりの種まき作業が行われました。これは、「冬にひまわりが咲くまち・栖本」を広くＰＲしようと毎年実施されているものです。当日は、同地区振興会環境部会や同町環境保全ひまわり部会、川下子ども会の会員など約50人が参加。今年は、ひまわりの巨大迷路づくりに初挑戦。広大な面積での作業に、ときには種をまく場所に迷いながらも、和気あいあいと作業が進められていました。

小学生23人が親元を離れて生活

9/1~6 本渡

～枦宇土子どもランド・通学合宿～

▲夕食のチャーハン作りに励む子どもたち

枦宇土小学校の４～６年生23人が親元を離れ、同町公民館で炊事や寝泊りをしながら学校に通う「通学合宿」が、９月１日から同６日までの５泊６日の日程で行われました。これは、子どもたちの自主性や協調性などを伸ばそうと、同校ＰＴＡ会員などでつくる枦宇土子どもランド実行委員会が実施しているものです。子どもたちは家族と会えず、テレビやお菓子などが禁止された生活の中、仲間と協力しながら炊事や洗濯などに一生懸命、取り組んでいました。

小学生９人が元気よく発表！

9/4 御所浦

～童話発表御所浦地区大会～

▲最優秀賞に輝いた小島瑞萌さん(御所浦小学校５年)

第47回童話発表御所浦地区大会が９月４日、御所浦小学校体育館で行われました。これは、子どもたちに読書に親しんでもらおうと、市教育委員会が毎年実施しているものです。同大会には、御所浦・御所浦北小学校から代表９人が参加。保護者や教員ら約30人の聴衆が見守る中、身振り手振りを交えながら、日ごろの練習の成果を元気よく発表しました。その結果、最優秀賞には御所浦小学校５年の小島瑞萌（みずほ）さんが選ばれました。おめでとうございました。

懐かしいふるさと・大江のお盆

8/15 天草

～大江地区夏まつりなどを実施～

▲故人をしのび精霊流しが行われました

８月15日、「大江地区夏まつり」が大江漁村センター一帯で実施されました。これは、帰省した人たちに久しぶりのふるさとを懐かしんでもらおうと大江地域づくり振興会（桑田正浩会長）が主催したもの。カラオケ大会や射的、輪投げゲームなどが行われ、多くの人出でにぎわいました。

また、午後９時からは、初盆を迎えた家庭の精霊流しが行われ、読経の中、故人をしのぶ親族らが旅立つ精霊船に手を合わせていました。

地域でつくる音楽の祭典

9/6･7 牛深

～横田良一音楽祭～

▲牛深高校・牛深中学校・牛深東中学校による３校合同演奏

「第11回横田良一音楽祭」が９月６・７日、牛深総合センターで開催されました。これは、二浦町出身で天草小唄などの歌手･横田良一氏(故人)の功績をたたえるとともに、天草に伝わる唄や踊りの継承などを目的に、毎年実施されているものです。６日は、牛深地区内の小･中学生や高校生、混合合唱団“喜奏会”などによるクラシックコンサートが、７日には“万越会”の民謡や“藤苑会”による日本舞踊などが披露され、約750人の観客は熱心に見入っていました。

ますます長生きしてください

9/7 新和

～地区振興会主催による敬老会～

▲軽快な踊りを披露する宮南地区の皆さん

９月７日、新和町の小宮地・宮南・大宮地・中田・碇石の各地区で、地区振興会主催による「敬老会」が実施されました。式典では、小・中学生による作文朗読や、地元舞踊会の踊りなどが披露され、参加者の皆さんは大喜び。金婚夫婦の表彰では、金婚式を迎えられたご夫婦に盛んな拍手が送られていました。碇石地区では、高齢者の皆さんに感謝し､「ますます長生きしてほしい」という願いを込めて、“長生き感謝祭”と銘打って実施されました。

感動！約40年ぶりのふ化確認

9/7 五和

～アカウミガメの卵がふ化～

▲海に旅立った子ガメ。無事に育ってね！

７月に五和町鬼池の松原海岸でアカウミガメの産卵が確認され、保護活動を続けている鬼池まちづくり振興会が９月７日、県希少野生動植物調査員に依頼し、ふ化状況の確認を行いました。関係者や児童、園児など約120人が見守る中、砂が掘り起こされると１匹の子ガメが姿を現し、見学者は大喜び。保護された子ガメは海へ旅立ちました。

※ウミガメは、「熊本県野生動植物の多様性の保全に関する条例」により、許可なく捕まえることはできません。

イルカの飛行機、神戸へ飛ぶ。

～天草エアラインの神戸便が就航～

▲神戸便の就航を祝って
テープカットが行われました！

９月４日、天草エアライン㈱が新たな定期路線として神戸便を就航。その記念式典が同日、神戸空港と熊本空港で開かれました。神戸空港では、五百蔵俊彦・兵庫県副知事や鵜崎功・神戸市副市長らがあいさつした後、テープカットが行われ、神戸便の就航を祝いました。なお、天草空港から神戸空港までの飛行時間は、熊本空港を経由して約２時間。普通運賃（片道）はおとなが26,000円、３歳以上12歳未満が13,000円です（各種割引運賃もあります）。

岸和子さん（熊本市）が「五足の靴大賞」受賞！

～五足の靴顕彰全国短歌大会～

▲「五足の靴大賞」に輝いた岸和子さん

８月21・22日、「第23回五足の靴顕彰全国短歌大会」が天草町のホテルなどで開催され、県内外から約90人の短歌愛好家が参加しました。21日には、歌人の河野裕子氏による講演会や、即詠会などを実施。翌22日の短歌会では、応募のあった1,082首の中から河野氏ら５人の選者による入選歌の発表などが行われ、グランプリの『五足の靴大賞』には、岸和子さん（熊本市）の「人間は一本の管濾過し得ぬ思ひを溜めて老いてゆくなり」が選ばれました。

河浦・牛深方面隊が小型ポンプ操法で健闘

～熊本県消防操法大会～

▲準優勝した河浦方面隊の皆さん（右から山本嘉文さん、金山積さん、松本一繁さん、大久保誠さん、石井利幸さん）

８月24日、「第27回熊本県消防操法大会」が阿蘇市の農村公園あぴかで実施されました。この大会には、県内の消防団から小型ポンプの部に27チーム、ポンプ車の部に15チームが参加。本市の消防団からは、小型ポンプの部に牛深・河浦方面隊の２チームが出場し、河浦方面隊が準優勝、牛深方面隊が８位と健闘しました。また、優秀選手賞を河浦方面隊の１番員・金山積さんと牛深方面隊の３番員・岸谷京さんが受賞しました。

これからも元気で仲良く

～金婚夫婦表彰～

▲出席者を代表してお礼を述べる
田川昭範さん・ナツエさんご夫婦

第50回熊日金婚夫婦表彰が行われ、本市では今年、金婚式を迎えられた299組のご夫婦が表彰を受けられました。

牛深地区では、同表彰の伝達式が９月12日、牛深支所で開かれ、熊本日日新聞社から表彰状と記念品が、市から夫婦湯のみなどが贈られました。金婚夫婦を代表して魚貫町の田川昭範さん・ナツエさんご夫婦が「これからも２人仲良く、また地域のみんなとも仲良く、元気に過ごしていきたい」とお礼を述べられました。

みんなの広場

市長随筆

天草エアラインの神戸線就航に思う

9月4日、天草エアラインの天草・熊本―神戸線が就航し、神戸空港で行われた記念式典に出席しました。

式典では、関西にお住まいの天草出身者でつくるふるさと会の代表の方々から、たくさんの激励をいただきました。また、神戸在住で御所浦出身の女性が〝天草〟という旗を見て駆け寄って来られ、「天草が近くなってとてもうれしい」と喜ばれるなど、ふるさと天草につながる空の道を大切に思っておられる気持ちが、ひしひしと伝わってきました。

式典終了後には、神戸の繁華街・三宮で観光PRを行ってきました。神戸の皆さんの新路線への期待と天草に対する反響は大変なもので、新たな観光戦略に取り組んでいきたいと考えているところです。

天草エアラインは厳しい経営状況が続いていますが、熊本―神戸線は以前就航していた航空会社の利用状況を基に年間約1万5千人の利用を見込んでおり、業績の回復を期待しています。

しかし経営とは別に、今回、神戸の皆さん方と接し、天草に住んでいる私たちこそ天草エアラインを大切にしなければならない、と教えられたような気がしました。

天草市長　安田 公寛

若つ喝采（わかっさい）

原田 幸博（ゆきひろ） さん（新和町小宮地・22歳）

新和地区にあるガソリンスタンドに勤務。“いつでも笑顔を絶やさない”をモットーに、日々の仕事をがんばっています。

今の１番の楽しみは、ミニバレーをして汗を流すこと。友人たちとチームをつくり、約２時間の練習を週４回行っています。天草で１番強いチームになることが目標です。

宝島の健康 よろず屋さん

荒田 ナツエ さん
（倉岳町浦・89歳）

―― 毎日の楽しみは？

老人会の友だちと、おしゃべりをして盛り上がること。また、ふれあいいきいきサロンで、いろんなゲームやわらぞうり作りなどをするのも楽しみです。近くに孫が暮らしていますが、いっしょにいろんなところの温泉へ出かけて、ゆっくりお湯につかることも楽しみの一つですね。

―― 健康の秘訣は？

娘夫婦といっしょに、自宅近くの道路沿いにある花だんの手入れをすること。また、野菜作りなどをして体を動かすことも健康の秘訣ですかね。

このゆびとーまれ

毎日、笑顔が絶えない子どもたち

地域との交流活動を通して育成

牛深幼稚園

牛深幼稚園（小川千賀（ちか）園長）は、全園児が10人と少人数ですが、元気いっぱいの園児ばかりで、毎日笑い声が絶えません。

「健康で明るい子ども・思いやりのあるやさしい子ども・感性豊かな子ども」を教育目標に、各種の活動に取り組んでおり、特に、地域の皆さんとの交流を通して、子どもたちの育成を図っています。先日は、鬼塚老人会との寄り合いを行い、10月からいっしょにグラウンドゴルフをすることになりました。その中で、いろんなことを学ばせていただきたいと思います。

また、卒園後の預かり保育も実施しており、子どもたちは家庭的な雰囲気の中で毎日の園生活を送っています。

元気で、明るい、素直な子どもに

延慶寺保育園

延慶寺保育園（永田彰（あきら）園長・全園児77人）では、「元気で、明るい、素直な子」を保育の目標としています。閑静なお寺の境内に隣接しており、広い園庭とゆったりとした保育環境のもと、子どもの情緒を安定させながら、日常生活に必要な習慣や態度を養うことを心がけています。年中行事のほかに、年長クラスは月1回、スポーツクラブの講師による体育遊びを行っています。マット遊びやプール遊び、縄跳び、ボール運動などを通して健全な体をつくるとともに、人と和になって遊ぶことの楽しさを味わっています。

また、同じ敷地内に小学校1～3年生が対象の学童クラブもあり、放課後、夕方まで楽しく活動しています。

元気いっぱいの青組（4～6歳児）の皆さん

ぼくのわたしの学校部活自慢

県大会出場を目ざし、練習に励む女子ミニバスケットボール部

自信とやさしさ輝く児童たち

一町田小学校

一町田小学校（芥川学（まなぶ）校長・全校児童126人）では、『一礼あいさつを広げ、自信とやさしさ輝く一町田小』を児童会スローガンに、朝の登校のときから地域の人たちとの「おはようございます」「はい」という元気な声の会話（和）が広がっています。

部活動にも積極的に取り組んでおり、各種大会で上位入賞を果たし、子どもたち一人ひとりの自信となっているようです。女子ミニバスケットボール部は、10月に行われる天草郡市ミニバスケットボール大会での優勝と３年連続の県大会出場を目ざし、部員自らが進んで早朝や昼休み時間に練習を行うなど、一人ひとりが集中力を高め、チームに貢献しようとがんばっています。

〝自己への挑戦〟と〝他への貢献〟

本渡中学校

本渡中学校（佐々木洋助（ようすけ）校長・全校生徒622人）では、『自ら学び考え行動する、個性豊かで創造力に満ちた生徒の育成』を教育目標に、学習面はもちろんのこと、部活動やボランティア活動などに積極的に取り組んでいます。

また、生徒会では『金字塔計画』を立てました。この計画は、これまで受け継がれてきた伝統を、さらに良いものにして、平成22年度からの新・本渡中へ引き継ぐため、生徒一人ひとりが最高の自分をつくり上げようとするものです。そのため、〝自己への挑戦〟と〝他への貢献〟をスローガンに、3年生は「本中の顔」、2年生は「本中の心臓」、1年生は「本中の脚」として行動しています。

体育大会での熱気あふれる応援団の演技！

ハッピーバースデー
1歳になりま～す

梅本 翔梧（しょうご）くん
浜崎町
平成19年10月18日生
父・文範さん　母・千恵さん
じいちゃん、ばあちゃん
これからもいっぱい遊んでね！

山形 陽奈（ひな）ちゃん
諏訪町
平成19年10月14日生
父・雄二さん　母・佳奈さん
いつもニコニコ、元気いっぱいです♡みんな仲良くしてネ♡♡

馬場 悠衣（ゆい）ちゃん
牛深町
平成19年10月20日生
父・一禎さん　母・仁美さん
いつもニコニコ元気な子
幸せいっぱいの私です♡♡

荒木 琥太朗（こたろう）くん
栖本町馬場
平成19年10月16日生
父・栄治さん　母・祥樹さん
わが家の暴れん坊です！

緒方 優羽（ゆう）ちゃん
志柿町
平成19年10月10日生
父・慎也さん　母・碧さん
何でも食べてくれます。いつまでもお姉ちゃんと仲良くね♡♡

角中 芽衣（めい）ちゃん
有明町大島子
平成19年10月29日生
父・靖幸さん　母・知子さん
いつも遊んでくれるお姉ちゃんたちが大好きです♡♡

11月で満１歳になるお子さんを募集します！
●応募期限＝10月10日㈮まで（必着）。
●応募方法＝写真裏にお子さんの住所、氏名（ふりがな）、生年月日、性別、電話番号、コメント（30字以内）、保護者名（父・母）を記入し、〒863-8631（住所記載不要）天草市役所秘書課へ郵送または持参してください。なお、写真はお子さんが大きく、鮮明に写っているものをお願いします。また、写真の掲載は６人まで（応募者多数の場合は抽選）とし、応募写真は返却しません。

市民のスポーツ
（敬称略）

【全日本卓球選手権大会（カブの部）出場】
（７月25～27日・グリーンアリーナ神戸〔兵庫県〕）
●井上晶斗（本渡北小学校）

【第18回全国高等学校定時制通信制バスケットボール大会出場】
（７月31日～８月３日・東京体育館）
●天草高校

【第51回全小学生・中学生全国空手道選手権大会出場】
（８月２日～３日・宮城県グランディー21）
〔個人の部〕●男子形…本原雅大（栖本小学校）、吉田隆二（同）●男子組手…松本遥哉（同）、本原雅大（同）●男子形…末松大（栖本中学校）、倉本健太（同）●男子組手…末松大（同）●女子形…緒方志保（同）
〔団体の部〕●小学生高学年組手…栖本小学校●中学生形…栖本中学校

【第25回全日本小学生ソフトテニス選手権大会出場】
（８月７日～10日・熊本県民総合運動公園パークドーム熊本）
〔個人戦〕●岡部友里・中鋪美里ペア（亀場クラブ）、長田弥子・渡邊夏希ペア（同）、石田美咲・小嶋優華ペア（同）
〔団体の部〕●熊本Ａ・Ｂ

【第11回全国小学生（３・４年生）ティーボール選手権大会出場】
（８月７日・西武ドーム〔埼玉県〕）
●天草東ジュニア野球クラブ「ブルーアマックス」

【平成20年度全国高等学校総合体育大会出場】
（７月29日～８月９日・埼玉県）
〔陸上競技〕**●男子やり投…３位・加世田強真（牛深高校）**、ハンマー投…野平真之介（河浦高校）、女子やり投…池邉亜祐美（同）
〔空手道競技〕●男子個人形…川崎弘樹（牛深高）
〔ウエイトリフティング競技〕**●77kg級…３位・高原康幸（天草高校天草西校）**、53kg級…山田祐矢（同）、62kg級…小林正典（同）、77kg級…田原成也（同）、94kg級…本多正典（同）

【平成20年度第５回小学生学年別柔道大会出場】
（８月24日・静岡県浜松アリーナ）
●45kg超級…杉本大虎（牛深小学校）

【第53回全国高等学校軟式野球選手権大会出場】
（８月25～31日・兵庫県明石公園野球場ほか）
●河浦高校

煌（きら）めく人たち

「体力が続く限り、“たこぼう”作りたい」

柴田 和美（かずみ） さん（有明町大島子・49歳）

特産のタコを生かしたまちづくりが進められている有明地区で、ＪＡに勤めるかたわら、干しダコなどを使ったかりんとう〝たこぼう（多幸棒）〟づくりを手がけている。

平成17年に、有明町商工会などが主催するタコに関する各種コンテストの料理部門に応募してみないかと誘いを受け、龍ヶ岳町（上天草市）にある〝ちりめんじゃこ入りのかりんとう〟をヒントに、干しダコを使ったかりんとうを製作し応募。惜しくもグランプリは逃したが、同商工会から商品化の話を持ちかけられた。

その後、旧有明西中学校の給食棟を利用し、商品開発の取り組みをスタート。同商工会の支援や、タコすてーきなどタコ関連商品を製造するありあけワーキングの助言を受けながら改良を重ね、平成18年11月に〝たこぼう〟が誕生。現在、１袋１２０ｇの商品を毎月約３００袋製造している。

「たこぼうに使う干しダコは、ほとんどが父が釣ってきてくれるもの。また、ありあけワーキングからタコの煮汁をいただいています。この商品が作れるのも、皆さんの協力のおかげです」と語る。

今年４月からは、自宅の隣に建てた加工所で製造。「夢だった自分の加工所でのお菓子づくり。体力が続く限り、心を込めて〝たこぼう〟を作っていきたいですね」と微笑む。

「食べ始めたら止まらない」と大好評の〝たこぼう〟。リップルランド物産館など市内３カ所の店頭に並んでいるほか、有明地区で開かれるイベントの会場でも販売される。「タコの風味がぎっしりつまった商品を、ぜひご賞味ください」。

地域づくりコーナー

人が動く　地域が動く　天草が動く

十五夜を通じて広がる地域の和

赤崎地区振興会（河田憲明（のりあき）会長）

有明町赤崎地区では毎年、十五夜（旧暦の８月15日）に綱引きや相撲大会などを行っています。これは、子ども会の伝統行事でしたが、地区住民みんなで盛り上げ、継承していこうと、平成18年から同地区振興会などが「あかさき三世代交流十五夜大会」と銘打って実施。今年は、９月14日に赤崎小学校グラウンドで開催しました。

大会の開催にあたっては、子ども会会員や地区住民など約80人でつくる三世代交流実行委員会が、稲わら集めや陣穂づくりなどを実施したほか、大会当日には高齢者や婦人会の皆さんなどの協力をいただき、綱ない作業やバザー商品づくりを行いました。

大会ではメーンの綱引きや相撲大会をはじめ、今回から取り入れた尻相撲や腕相撲などを行い、会場に訪れた皆さんは大にぎわい。バザーでは、月見まんじゅうやおでん、だご汁などが飛ぶように売れていました。

今後も三世代交流十五夜大会を通じて、世代を越えた住民同士の交流を深め、地域の和（輪）を広げていきます。

▶綱ない作業をする住民の皆さん

稲わらで作った今年の▶干支・子（ねずみ）

市政だより 天草 AMAKUSA
2008.10.1[No.60]

【編集発行】
熊本県天草市役所
総務部秘書課広報広聴係
〒863-8631 天草市東浜町8番1号
TEL 0969-23-1111
FAX 0969-22-7016
URL http://www.city.amakusa.kumamoto.jp/
E-mail hisyoka@city.amakusa.lg.jp

新聞記事の中に「情けは人の為ならず」のことわざが。意味は？①情けをかけすぎることはその人を甘やかすことになる（同情は相手のためにならない）。②情けをかけておけば、巡り巡って自分によい報いがある。皆さんは①と②のどちらで解釈していますか？【空】

最近、歯科に通っていますが、歯を削る音などでどうしても好きになれません。なすすべもなく口を開けて、ぼんやりと歯科衛生士さんの目を見ているだけなのです。ただ、その目がとても美しく引き込まれそうで、嫌いな歯科もひとときの『楽園』になります！【凡】

広報の仕事に携わって半年。毎回、締め切りに追われながらの原稿作成で、なかなか思うような記事が書けず、ときどき頭痛や目まいが私を襲います。各課などから来る依頼文をいかにして広報用の記事にするか、苦悩の日々が続く私の前にまた依頼文が…。【走】

うれしいニュースが飛び込んできました。6月1日号で紹介した新和の清水宏文さんと父親の國義さんが、全国茶品評会・釜炒り製玉緑茶の部で１・２位に。また、栖本の猪原幹雄さんが３位となり上位独占。天草市民として誇りに思います。おめでとうございました。【松】

「市政だより天草」は再生紙を使用しています

レンズの奥に見える 宝島のキャンバス

長い年月を経て形づくられた“獅子吼岬”（ししぼえみさき） VoL.32 牛深町

牛深町・法ケ島（ほうがしま）の南端にある奇形岩“獅子吼岬”。大きな獅子（しし）が海に向かって吼（ほ）えているように見えるこの岩は、鹿児島県の桜島を中央の火口とする太古の大カルデラ火山の噴火によってできた岩が、浸食されて形づくられたものといわれています。牛深海中公園を回遊する水中展望船「サブマリン号」に乗り込むと、間近に見ることができます。皆さんもサブマリン号に乗って、海中の景観などを楽しみながら、“獅子吼岬”を観賞してみませんか。

現代（いま）に息づく 歴史（あかし）の証

「大宮地五輪塔（ごりんのとう）」（新和町）

新和町大宮地の高見地区にある小さな御堂（おどう）の境内に、こけむした「五輪塔」があります。

10基ほど並んでいる石塔の中に、高さ約140㎝の大きなものが２基ありますが、これは有明町の上津浦五輪塔と並ぶ貴重な石塔で、天草の歴史を物語る石造物として市文化財に指定しています。

大宮地五輪塔は、大きさと形状から鎌倉時代に作られたものと考えられます。その当時、宮地村（現在の新和町大宮地と小宮地）を治めていた宮地弥次郎が、本渡代官となった志岐景弘（かげひろ）と領有をめぐって争ったことが記録に残っていますが、大宮地五輪塔はその宮地氏ゆかりの供養塔といわれています。

◀市文化財に指定している「大宮地五輪塔」